

令和元年度 第7回運営委員会議事録

■日時：令和元年12月18日（水） 14:00～16:30

■場所：鶴ヶ島市市民活動推進センター

■出席：鈴木勝行、宮崎弘子、浅井敬三、渡邊勇、佐藤英人、柏木美之、木内勝司、金澤光、山本実穂

■議長：鈴木勝行

■書記：山本実穂

■協議内容

1. 第24回 流域再生シンポジウムについて

1) 3月22日(日)、国立女性教育会館 110 研修室、テーマ「自然災害と河川(仮称)」

予定内容 ① 標識アユ関係の遡上調査報告

② 台風後の設置魚道周辺の河川環境の変化と現況報告

③ 矢来堰の魚道整備状況について

④ 荒川流域一斉水質調査結果水質調査について

○ みずかけ”サ”論 (コーディネーター木内理事)

2) ②の報告講師依頼打診

県砂防課(飯能県土整備事務所)→木内、国交省(荒川上流河川事務所)→鈴木

3) 荒川流域ネットワークで魚道を洪水後の魚道を視察し、補修に向けた報告書を作成して、河川管理者に改善等提言する。

・1月8日(水) 9時 菅間集合 /入間川(金澤、浅井、木内、宮崎、山本悦男、山本実穂、鈴木(未定))

・1月10日(金) 9時 出丸堰集合 /越辺川・都幾川(金澤、浅井、山本悦男、山本実穂、鈴木(未定))

2. 来年度の標識アユ放流調査について

2019年度の調査結果から田島屋堰魚道の遡上効果が検証されたことから、豊水堰魚道と笹井堰魚道の誘導水路の検証を実施するために、豊水堰下もしくは笹井堰下で標識放流を実施する。また、都幾川の矢来堰魚道が完成するのでその下流でも標識アユ放流を行う。

3. 来年度の水質調査について(来年度で開催第25回目)

2020年度の印刷用マップについては、渡邊・佐藤(英)のみで作成できるかどうか検証を行う。

4. 全国水質調査の報告

全国水環境マップ実行委員会の報告会が開催された(12月7日、東京文化会館にて)

国交省の予算が減少、昨年は15万円の寄付があったとの報告

5. その他

1) 2019年度武州入間川プロジェクト活動報告パネル展に参加予定(3月2～8日、アトレ川越7階)ポスター作成→鈴木

2) 助成金申請関係

・サイサン環境保全基金(2月15日〆切)：標識アユ遡上調査

・武州入間川プロジェクト(3月15日〆切)：水質調査結果マップ印刷

◆次回 令和元年度 第8回運営会議

日時：2020年1月22日(水)14:00～、 場所：鶴ヶ島市市民活動推進センター